

デジタルサイネージ

茂呂 良彦

職員玄関にデジタルサイネージを置いた。

10年ほど前、家電量販店で、デジタルサイネージが置かれ始めた。主に白物家電（冷蔵庫や洗濯機などをこう呼ぶ）の付近が多かった。ここ数年は、駅やバスターミナル、空港などの構内といったパブリックスペースに置かれたり、国道沿いのパチンコ店などに巨大な電光掲示が設置されたりしている。

知り合いの学校で、小さいディスプレイをデジタルサイネージとして使っていると聞いたので、やる気になった。（県内で最も早かったのは、聖籠中学校であろう。）昨年度に、スタンドのない32インチの液晶テレビが使われずにいるのを校内で発見していたので、縦使いの木製スタンドを作って、サイネージにしようと思っていた。ところが、閉校した小学校の備品受け払いに行ったら、誰も大型テレビ用スタンドを貰ってっていなかったもので、これ幸いと手に入れて来た。早速、件の液晶テレビをセッティングして、HDMI端子にスティックPCを刺し、無料のプレゼンソフトを入れてデジタルサイネージ化した。

現在は、短いプレゼンを繰り返している。今後は、遠隔操作したり、自動化したりしながら、効果的な活用を図っていきたい。

児童玄関にもフォトスタンドを小さいデジタルサイネージとして利用しようと考えている。県のいじめ撲滅ビデオを再生したり、SNSのモラル向上のためのビデオを再生させたりしようと考えている。

